

Cerevo LiveShell Pro を使用した USTREAM 動画配信

目次

1 事前準備.....	3
1.a USTREAM アカウントの作成.....	3
1.b LiveShell Dashboard アカウントの作成.....	3
1.c USTREAM 配信チャンネルの URL の確認.....	3
1.d USTREAM 配信チャンネル名の変更.....	4
1.e (オプション) テロップ画像の準備.....	4
2 結線.....	5
3 カメラの設定.....	7
3.a HDMI 出力フォーマット.....	7

3.b 音量設定.....	7
4 配信開始.....	8
5 配信中のモニター・調整.....	9
5.a モニター.....	9
5.b 回線種別（ビットレート）.....	9
5.c（オプション）テロップの設定.....	9
6 カメラの操作.....	10
6.a フォーカス.....	10
6.b ズーム.....	10
6.c カメラ液晶の表示画角と配信出力画角が異なる場合.....	10
6.d 液晶画面への情報表示切替.....	10
7 配信停止～LiveShell 初期化～電源オフ.....	11

1 事前準備

1.a USTREAM アカウントの作成

1.b LiveShell Dashboard アカウントの作成

LiveShell Dashboard アカウント作成中に、USTREAM アカウント情報を入力します。

1.c USTREAM 配信チャンネルの URL の確認

USTREAM チャンネルが変わらない場合、配信開始・停止を繰り返してもチャンネルにアクセスする URL は変わらないので、事前を取得しておきます。

配信開始時または事前に、Web サイトや twitter など URL を通知します。

1.d USTREAM 配信チャンネル名の変更

「コンテスト ○○県大会」など、チャンネルURLはそのままで、USTREAM サイトやアプリ上に表示するタイトルを変更したい場合は、USTREAM にログインして変更します。

1.e (オプション) テロップ画像の準備

LiveShell にはテロップ挿入機能があります。

テキストでも挿入できますが、あまり格好はよくないので、あらかじめ画像で用意したほうがよいでしょう。

2 結線

カメラ、LiveShell、ネットワークハブ、WiMAX モバイルルータ・クレードル、PC を接続します。

- (1) WiMAX モバイルルータ (NEC AtermWM3800R) の電源を入れ、電波の良い場所を探します。
- (2) WiMAX モバイルルータ (NEC AtermWM3800R) を専用クレードルに挿します。
- (3) 専用クレードルに AC アダプタを接続します。AC アダプタを電源に挿します。
- (4) WiMAX モバイルルータのクレードルに LAN ケーブルを挿して、カメラの近くの LiveShell や PC の配置場所まで引きます。
- (5) 引いてきた LAN ケーブルをネットワークハブに挿します。
- (6) ネットワークハブの AC アダプタを接続して電源を入れます。
- (7) ネットワークハブと LiveShell を LAN ケーブルで接続します。

- (8) LiveShell の AC アダプタを接続します。（まだ電源は入れません）
- (9) ネットワークハブと PC を LAN ケーブルで接続します。
- (10) PC にヘッドフォンを接続します。
- (11) PC の AC アダプタを接続します。
- (12) カメラの AC アダプタを接続します。AC アダプタに DC コードプレートを接続し、DC コードプレートをカメラに接続します。
- (13) カメラを三脚に固定して設置します。（他のカメラの邪魔にならないように）
- (14) （オプション）カメラにマイクまたは外部入力を接続します。カメラ側の入力設定に注意。
- (15) カメラと LiveShell を HDMI ケーブルで接続します。
- (16) カメラの電源を入れます。（小さい白い突起を押して回す）

3 カメラの設定

3.a HDMI 出力フォーマット

Panasonic AG-HMC45 の HDMI 出力(1080i, 480p)は LiveShell Pro も対応している
ので、厳密な設定を行わなくても配信できます。

設定を行う場合は、液晶画面右下の MENU ボタン→その他の設定→HDMI 出力選択

3.b 音量設定

AG-HMC45 のマイクレベルの自動制御設定を行います。

MENU→撮影設定→マイク ALC がオンに設定されていることを確認します。

4 配信開始

- (1) LiveShell 以外の各機器の電源を入れます。
- (2) PC で USTREAM 含めてブラウザ・アプリを終了します。
- (3) PC で LiveShell の Dashboard にアクセスします。
- (4) Dashboard 中の有線 LAN ・ 無線 LAN の設定選択項目で、有線 LAN を選択します。
(※これは LiveShell とネットワークの間の接続の設定です)
- (5) Dashboard が本体液晶画面の数字を入力する画面になります。
- (6) LiveShell の電源を入れます。(本体液晶左上のボタンを 5 秒長押し)
- (7) しばらくすると LiveShell の画面が変わり、4 桁の数字(PIN)が表示されます。



- (8) Dashboard に 4 桁の数字を入力し、OK を押すと、即時、配信開始されます。

5 配信中のモニター・調整

5.a モニター

LiveShell 本体の表示が LIVE となっていると、配信開始されています。

Dashboard 上の再生ボタンを押すと、モニター用に USTREAM から配信を受けます。

5.b 回線種別（ビットレート）

800kbps(480p)を選択します。

Dashboard 左下の状態表示が良くない場合は、さらに下のレートに変更します。

5.c (オプション) テロップの設定

あらかじめ作成しておいた画像を選択して送信します。

6 カメラの操作

6.a フォーカス

FOCUS ボタン（突起のあるボタン）で行います。
リングをまわして手動で行うこともできます。

6.b ズーム

カメラ上面の W \leftrightarrow T ボタンで行います。

6.c カメラ液晶の表示画角と配信出力画角が異なる場合

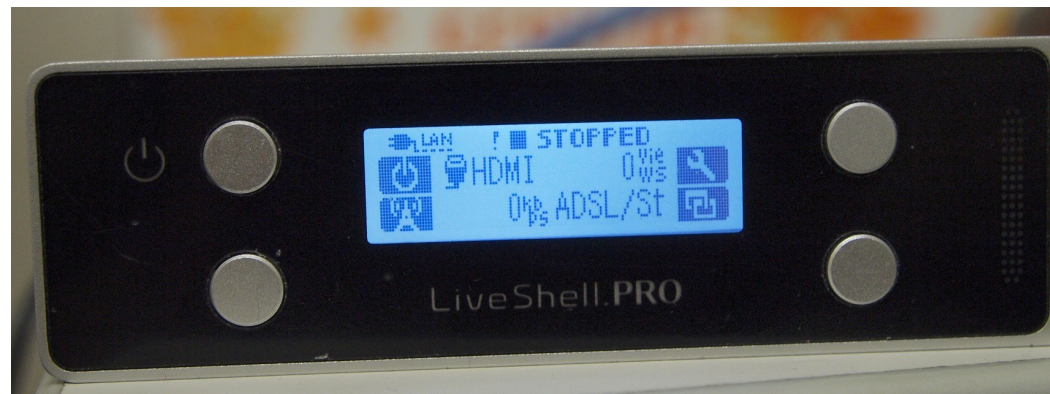
FOCUS ASSIST ボタンを押します。

6.d 液晶画面への情報表示切替

DISP/MODE CHK ボタンを押します。

7 配信停止～LiveShell 初期化～電源オフ

- (1) LiveShell Dashboard 画面右下の「配信停止」ボタンをクリックします。
- (2) LiveShell 本体のステータス表示が STOPPED となります。
ここで LiveShell 本体の左下ボタンを押します。



(3) 右下ボタン（オフライン）を押します。



(4) LiveShell 本体のステータス表示が OFFLINE となります。

以下、LiveShell の初期化を行うことによって LiveShell に格納されている USTREAM アカウントとのリンク情報を削除します。

右上ボタン（スパナマーク）を押します。

